

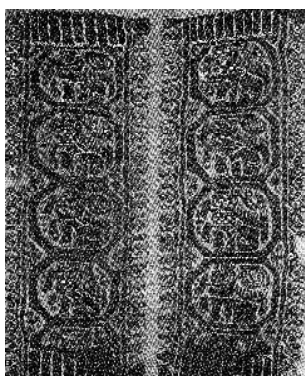
第63回

三笠宮記念図書館主催『語る会』 一次世代に語り継ぐもの一

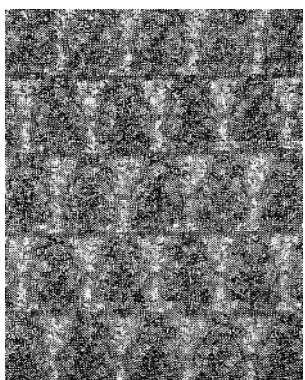
横張 和子が語る

中近東文化センター所蔵の

コプト綴、ペルシア錦と 西陣織物



綴織裂 エジプト
11-12 世紀



草花文錦 イラン
19 世紀

日 時：2010 年 9 月 25 日 (土) 14:30～15:30

語り手：横張 和子 (染色史家)

場 所：中近東文化センター附属博物館 展示室

主 催：(財) 中近東文化センター附属三笠宮記念図書館

NHK 大河ドラマ「篤姫」で、幕府に降嫁された皇女和宮の夫家茂上洛の際のお土産は「西陣織り」でした。しかしそのような名の織物はありません。お土産は多分にきらびやかな「金襴」の類であったと思われます。それはここに展示されているペルシア錦の系譜につながります。同じ西陣にはもう一つの織物があります。非常に高価な織物とされていますが、綴織です。これはここにみられるコプト綴が源流です。この2種の織物は、水と油ほどの違いのある織物なのですが、西陣のみならず世界中の織物芸術の根幹をなし、現代に至っています。ここではそのエッセンスのような織物展示を見ることが出来ます。

□中近東文化センター附属博物館には入館料(一般 800 円/高大生 500 円/65 才以上 400 円/中学生以下無料)をお支払いの上ご入館下さい。

・ギャラリーメイトは入館無料/三鷹・武蔵野市にお住まいの方は入館料 100 円 (住所の分かるものを受付にご提示ください)

□次回予告/10 月以降も月 1 回の開催予定です。

□お問い合わせ：(財) 中近東文化センター ☎0422-32-7111 (代)

〒181-0015 東京都三鷹市大沢 3-10-3 1

□お車でのご来館はご遠慮下さい